広報しかま
4
April 2024
第632号

# 色麻保育所「修了の会」

ちょっぴり緊張気味の０歳児も、しっかり修了証書を受け取りました。
新しくなった園でもいっぱい遊んでね！！（関連記事17頁）

～自然を愛し、人が輝き、夢のある持続可能なまちづくり～

かつぼのふるさと色麻町
https://www.town.shikama.miyagi.jp/
Public Information Of Shikama Town Administration

町の災害情報や避難情報をお知らせする**「色麻町登録メール」**を配信しています。
t-shikama@sg-p.jp

# 町議会

色麻町議会定例会3月会議が3月5日から18日までの9日間開会され、令和5年度補正予算、令和6年度当初予算などの議案が原案通り可決されました。

**はじめに**

町議会議員としての長年の在職功労者として、天野秀実議長が全国町村会議長会、小川一男議員が全国町村議会議長会並びに県町村議会議長会から表彰を受けられました。長年のご尽力に深く感謝し、衷心よりお祝い申し上げます。また、前副町長の山吹昭典様が、県町村会自治功労者表彰を受けられました。

◀表彰状を受け取る小川一男議員

表彰状を受け取る▶天野秀実議長

**基本方針及び施策等（要旨）**

**【行政改革等】**

4月1日の新年度スタートに向け例規の整備や改修工事等の準備を進めています。

また、幼稚園、保育所が閉園・閉所することから職員定数に関しても新しい組織に応じた見直しを行い、本会議に条例の改正を提案しています。

**【職員派遣等】**

新年度においては県からの要請により宮城県地方税滞納整理機構へ職員1名を、また宮城県後期高齢者医療広域連合へ職員1名を派遣し、派遣先からの情報収集を図るとともに、職員の資質向上に努めることとしています。

**【企業誘致】**

地域産業経済の活性化、若者の定住及び人口減少の抑制を図るため、コロナ禍以降における新たな企業の動向に対応しながら、引き続き誘致活動を実施していきます。

先月からのJA全農ラドファ株式会社「東北工場」の操業、生産拡大が、本町における農業経営を促進させるものと大いに期待をしています。

また、昨年10月末、世界有数の半導体製造工場である台湾のPSMC株式会社とSBIホールディングス株式会社が、JSMC株式会社（以下「JSMC」という。）を設立し、大衡村に新たな半導体製造工場を建設するとの報道がありました。

宮城県では半導体産業振興室を設置し、関係する情報を集約し、今後、関係市町村と情報の共有を図っていくとのことであり、本町にとっても絶好の機会であると捉え、情報の収集、誘致活動を行い、企業側の進出判断の検討に必要な情報の提供を迅速に行い、スピード感を持って誘致活動を行っていきます。

**【移住・定住促進事業】**

旧大村分校跡地を宅地分譲地として整備するため、民間事業者への売却を目的に「令和5年度町有地売り払い事業」として公告を行いましたが、事業者からの応募がなく入札不調となりました。

今後、売却価格や入札方法の変更などを検討し、民間活力による有効活用に努めていきます。

移住については、首都圏からの希望者との対面での相談が可能な移住イベント等への参加を継続し、移住者及び関係人口の創出・拡大につなげていきます。

**【地域おこし協力隊事業】**

3年目となる新年度は、地域おこし協力隊としての任期を終えた後について、具体的な方向性を決めていかなければなりません。町としては自立に向け、そして全員が色麻町に残って円滑に活動できるよう支援していきます。

地域おこし協力隊募集については、新年度から農業に携わる隊員を募集し、2名の採用を内定しています。

採用形態は、会計年度任用職員とする雇用型と事業者に対して地域おこし協力隊業務を委託する委託型とする予定です。地域の方々との交流を深め、本町の魅力の再発見、外部への情報発信にも取り組んでいただきたいと考えています。

**【戸籍証明書等の広域交付】**

これまで戸籍証明書等は本籍地でしか交付されませんでしたが、戸籍法の改正により、3月1日からは本籍地以外のどこの市区町村でも戸籍証明書等の交付が受けられることになりました。

このことにより、町民の利便性向上が図られることから、今後制度の周知に努めていきます。

**【大崎広域次期最終処分場】**

現在最終処分場として稼働中で令和12年4月に埋め立てが完了する大崎市の「大日向クリーンパーク」の、次の最終処分場建設に向け構成市町が候補地を提案し、以後輪番制で建設することが決定し、令和5年5月までに構成市町から候補地案が提出されました。

現在、大崎広域では有識者の意見聴取やスクリーニング、事業費算定等を行いながら候補地選定を進めており、今後、候補地の報告が行われる予定となっています。

## 【地域福祉計画】

全国的に少子高齢化による人口減少が課題となる中、令和5年12月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した地域別将来推計人口において、令和22年度には本町の人口が4，879人、高齢化率は43％になると見込まれています。

また、少子高齢化や生活困窮等が相互に絡み合うことで問題が複雑かつ多岐に及ぶ場合があり、包括的な支援体制が求められています。

地域福祉計画は、町民一人一人が地域の一員として、尊厳をもって生活ができるよう地域で共に支え合う仕組みを作るための計画です。町では、「第5次色麻町長期総合計画」に基づき、福祉に関する各個別計画を横断的に接続し、福祉分野の上位計画として策定するものであり、関係予算を本会議に提案しています。

## 【帯状疱疹ワクチン接種】

帯状疱疹は、神経に潜んでいたウイルスが様々な要因で活発になることで起こり、皮膚の疼痛や水ぶくれを伴う赤い発疹が主な症状で、この痛みは数か月から数年に渡る場合もあり、重症化するリスクや後遺症が出ることも知られています。

帯状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づかない任意予防接種に分類され、個人の判断で接種が行われますが、罹患率が高くなる50歳以上の方を対象に経済的負担を軽減して予防接種を受けやすい環境を整備することで、町民の健康保持に寄与することを目的に費用助成を行うための関係予算を本会議に提案しています。

## 【介護保険事業】

現在、新年度から令和8年度までの「色麻町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定に向け、町介護保険運営委員会で審議を進めています。

本町の高齢化率は、令和5年9月末現在で36・9％、団塊の世代が75歳となる令和7年には38・3％に到達し、更に長期的に見れば令和12年に40・5％になると推計しています。要介護認定者数は、令和5年9月末現在で418人、令和12年には424人と緩やかに増加すると推計しています。

これらの推計と事業実績をもとに、介護保険サービスの給付費を見込み、今後3年間の保険料を算出した結果、65歳以上の第1号被保険者の介護保険料の基準額を現行の月額5，600円から率にして17・9％、金額で1，000円を引き上げ6，600円にすることとなりました。

保険料の引き上げは、物価高騰が厳しい中、年金生活の高齢者にとって大きな負担となりますが、制度を維持するためには、引き上げはやむを得ないものと考えています。

現在、町地域包括支援センターが中心となり、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するために、「地域参加」「地域活動」「地域貢献」を掲げ、地域中心の介護予防事業を推進しています。地域貢献については、町民自らが介護予防の普及啓発に取り組む担い手となるよう、介護予防生活支援サポーターの養成に取り組んでまいりました。これらの取組みが、介護予防に対する意識の高揚と健康寿命の延伸に結びつき、要介護認定者の減少と介護給付費の抑制につながればと考えています。

## 【高齢者等タクシー助成事業】

移動手段の確保が困難な在宅の高齢者に対し、経済的負担を軽減するとともに社会参加を促進し、元気で生きがいのある生活が送られることを目的に、令和2年度から実施しています。

令和5年度に利用助成券を交付した方は、令和6年1月末現在で57人、交付枚数は2，496枚、そのうち1，615枚を既に活用いただいています。

利用者からは、通院や買い物で利用しているが、物価が高騰している今は特に助かっているなどの御意見をいただく一方で、対象年齢の引き下げなどの御要望もいただいていることから、新年度から対象年齢を80歳以上から75歳以上に引き下げることとし、関係予算を本会議に提案しています。

## 【認定こども園】

本町の未来に向けた新たな幼児教育・保育を提供する幼保連携型認定こども園「わくわくゆめの樹こども園」が、社会福祉法人みらい様の運営のもと、いよいよ4月に開園します。

本町の幼児教育・保育事業がさらに充実することを期待し、園児や保護者をはじめ町民の皆様からも親しまれることを願いつつ、運営を見守りながら、町としてできる支援を行っていきたいと考えています。

そのため、保護者の負担軽減と認定こども園の運営の安定を図るため、給食副食費の補助や通園バスの運行補助など、本会議に関係予算を提案しています。

また、認定こども園の開園に伴い、3月末日で閉園・閉所する「色麻幼稚園」「色麻保育所」「清水保育所」に対しまして、今まで御支援・御協力を賜りましたことに、改めて感謝を申し上げます。

## 【子育て支援出産祝金】

近年の物価高騰等による家計への負担は厳しい状況にあり、国も子育て世帯に対する様々な支援を検討している状況にあります。

このような状況から、現在、第2子以降からとしている支給対象者を第1子からに拡大し、さらには、受給環境を整えるため、支給要件の「出産の日の1年前から住所を有していること」を、「出産の日の6か月前から住所を有していること」に改めるため、本会議に関係する条例の改正を提案しています。

## 【水田農業】

国内の米の消費量は年間10万トンずつ減少しており、本町では主食用米から他の作物への転換が進み、令和5年産の主食用米の作付面積は前年比で約18ヘクタールの減少となりました。

県農業再生協議会から令和6年産米の生産目安は前年と同じく生産量で6,880トン、面積にして1,286ヘクタールと示されました。これを受けて町農業再生協議会臨時総会で目安配分方針等を承認し、その後区長・実行組合長・農用地利用改善組合長合同会議において地区別生産目安の仮配分を行ったところであります。

水田活用の直接支払交付金の見直しでは、5年間に一度も水稲作付けをしていない水田は交付対象外とされていますが、原則は水稲作付けする必要があるものの湛水管理を1か月以上行い、連作障害による収量低下対策を実施した場合は、交付対象から除外しないことが国から示されており、農家の皆様に説明を行っているところであります。

また、米の価格低迷や資材高騰、高齢化等の諸問題に対処するため、圃場整備を機に法人化を目指している地域もあり、今後も県や農協などの関係機関とも連携を図り法人化に向けた取り組みの支援を行っていきます。

令和5年度から「地域計画」の策定に取り組んでおり、農地の出し手、受け手の意向調査を行い、目標地図の素案を作成しており、令和7年3月までの完成を目指します。

## 【畜産振興】

町の農業経営の主要な部門であり農家戸数は減少傾向にあるものの飼養頭数は横ばい傾向であります。

今後も、肉用牛素牛導入助成事業やアカバネ病予防接種助成事業を継続し、畜産農家の経営安定化に向けて取り組んでいきます。

## 【一時保管牧草処理】

現在ロール数で133個、約30トンを4戸の畜産農家が保管している状況です。新年度では、一時保管牧草の全量を処理できる目途が立ちましたので、引き続き農地への還元処理を行っていきます。

## 【有害鳥獣対策】

令和5年度に2.5キロメートルの広域的な侵入防止柵を地区の御協力により設置し、総延長は120・11キロメートルとなりました。

また、加美農業高等学校と連携し通信技術を活用した獣害対策の取組みをさらに拡充し、地域や猟友会の活動に普及できるよう検討していきます。

昨年は、ツキノワグマの出没件数が非常に多く、人身被害も発生してしまいましたので、鳥獣被害対策アドバイザーの助言を活用しながら、効果的な有害鳥獣対策の推進に取り組んでいきます。

## 【圃場整備事業】

月崎・清水地区について、令和4年度、5年度に実施設計、令和6年度から面工事を行い、令和11年度完了を目指しています。受益面積は100・2ヘクタールで総事業費は21億9千2百万円の見込みとなっています。

中嶋・上高城地区においては、令和9年度の事業採択に向け、新年度から基本設計や環境調査を行う予定としています。

## 【商工業振興対策】

町内の中小企業者は、人口減少や少子高齢化などの影響により厳しい経営状況が続いています。

新年度においては、町内商工業の経済の活性化を図るため加美商工会色麻支所が取り組む「割増商品券発行事業」を支援していきたいと考えています。

また、令和4年度、5年度に交流人口の増加を図るため、町民参加型のワークショップを開催しました。

ワークショップで出された意見をもとに、新年度には町内の事業者や町民等が出店できるマルシェの開催を計画しています。

## 【交通安全・防犯】

令和6年1月16日をもって「交通死亡事故ゼロ8年間」を達成し、宮城県知事から褒状を賜りました。これは町民皆様をはじめ、関係機関・団体の御協力の賜物であり、新年度早々には交通死亡事故ゼロ3,000日となり、この目標に向け取り組んでいきます。

今後も、関係機関・団体等の御協力をいただき、日頃から事件や事故の防止に向け幅広い年代層への啓発活動に努め、安全安心の確保対策を進めていきます。

## 【消防・防災】

消防団は、加美消防署との連携のもとに、団員の消火技術の向上等を図るとともに、消防資機材の整備・更新を進めています。新年度は、平沢班の小型動力ポンプ付積載車の更新を予定しています。

防災対策でありますが、本年元日に発生した「令和6年能登半島地震」は甚大な災害となりました。改めて、震災により亡くなられた方には慎んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

町では対口支援の一環として石川県能登町へ職員2名を派遣し、避難所運営業務を行いました。

新年度は、本町の総合防災訓練開催の年となっています。東日本大震災から13年となり、今回の能登半島地震を教訓に訓練を実施していきます。

また、現行の地域防災計画の見直しを行っており、関係法令や宮城県地域防災計画との整合性を図り、多様化する災害に対応していきます。

## 【学校教育】

「義務教育学校　色麻学園」は、これまで進めてきた確かな学力、豊かな人間性、健康・体力等のバランスのとれた「生きる力」を育むことを基盤に、高い志や意欲を持ち自立した児童生徒を育てる小中一貫校の特色を生かした質の高い教育環境の充実をこれまで以上に推進していきます。

スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーを引き続き配置し、児童生徒が抱える様々な問題等に対し、不安の解消に努め、心の健康支援を推進する教育環境の充実に努めていきます。

また、不登校対策やいじめの未然防止と解消に向け、子どもの心のケアハウス、いじめ問題対策連絡協議会などと連携を強化していきます。

## 【学校給食】

食材等は物価高の影響により現在も高騰し続けており、高騰分を町費で賄うこととしています。引き続き地場産食材の活用などを通してふるさと色麻町に愛着を持ち、食に対して感謝の心を育んでいけるよう「子ども達の笑顔があふれる美味しい給食」の提供に努めていきます。

給食費軽減事業については、新年度も軽減率15％を予定しています。

## 【生涯学習】

4月から色麻幼稚園講堂が「町民清水体育館」として公民館所管のスポーツ施設となり、屋内スポーツ施設がさらに充実することになります。

具体的な供用開始時期については、広報紙等でお知らせすることとしています。

また、屋外運動場の外周フェンスは、老朽化が著しいことから全面改修を計画しています。

今後も、スポーツ施設の計画的な改修や維持管理を進めスポーツ環境の充実に努めるとともに、町民の皆様がライフステージに応じた学習活動や、誰でも楽しめるスポーツ活動をとおした健やかな体づくりなど、生きがいにつながる生涯学習の推進に努めていきます。

## 【町道等整備】

各地区から数多くの要望が寄せられていますが、継続事業と維持修繕事業を優先的に実施しています。

道路維持修繕事業の新年度の主な事業としては、公共施設等適正管理推進事業債を活用して、東原2号線舗装補修工事、元小野田線舗装補修工事を予定しています。

また、橋梁の整備事業では、国の社会資本整備総合交付金を活用して、三字路橋、鷹巣橋修繕工事、継続事業の橋梁点検委託業務を予定し、安全確保に努めていきます。

## 【防衛省所管補助事業】

道路工事では、新規事業として舗装が著しく損傷している大原5号線舗装補修に伴う測量調査設計委託業務、継続事業で学校1号線舗装工事、広域1号線舗装工事を予定しています。

また、建築工事では、老朽化した吉田集会所の建築工事を予定しています。

## 【住宅管理事業】

国の社会資本整備総合交付金を活用して、二反田住宅3号棟給排水管改修に伴う設計委託業務、花川住宅給湯器改修工事を実施し入居者の生活環境の改善に努めていきます。

## 【実弾射撃訓練の分散実施】

米軍による沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練については、王城寺原演習場で10月から12月の期間に実施される旨が示されました。

今後、県及び地元3町村が緊密に連携を図り、随時、的確な情報提供を求めながら、町民皆様の安全対策等に万全を期していきます。

## 【下水道事業】

令和6年4月1日から地方公営企業法の財務規定等の一部適用に当たり予算書を地方公営企業法施行規則に基づいた様式としました。今後も正確な経営状況の把握や下水道施設の良好な維持管理に努めていきます。

新年度の主な工事については、国の社会資本整備総合交付金を活用して色麻浄化センター耐震補強設計・監視制御設備改修工事委託業務及びマンホールポンプ改修工事を予定しています。

## 【水道事業】

特定防衛施設周辺整備調整交付金等を財源として、町内水道老朽施設の更新工事等を行っています。

新年度の事業については、国から令和7年度までに水安全計画策定の要請があり、水源から蛇口までの危害を抽出・特定し、それらを継続的に監視・制御し、安全な水の供給を確実にするシステムづくりを目指す事を目的に水安全計画策定委託業務と、飲料水の安定供給・確保のため、四竈・清水両地区の老朽管更新工事につきましても進めていきます。

工事に伴う断水等も予想されますが、安定した飲料水の供給に努めていきますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

## むすび

国際的に見れば世界各地での紛争や円安の影響等によるエネルギー・食料価格の高騰など、経済を取り巻く環境は不透明な状況にあります。国内では地震や常態化する風水害等の自然災害、人口減少、働き方改革に伴う人手不足やデジタル社会の急速な進展など大きな社会的活動の変化に対し、迅速かつ効果的に対応しなければならないものと考えています。

本町としては、これらの課題に対応するため行政改革を行いながら機構改革を実施し、新体制のもと新年度事業を計画どおりに行うことができるよう努力をしていきます。

今後も、長期総合計画の基本理念として掲げた「自然を愛し、人が輝き、夢のある持続可能なまちづくり」の実現を目指し、全力で政策課題に取り組んでいきますので、町議会並びに町民皆様の御理解と御支援をお願い申し上げます。

## 議決された主な内容

■議案

★色麻町監査委員の選任について

★色麻幼稚園園舎解体工事請負契約の締結について

★大崎地域広域行政事務組合規約の変更について

★令和５年度色麻町一般会計補正予算（第10号）

歳入歳出予算の総額から一億四千二百十三万三千円を減額し、歳入歳出予算総額五十一億五千四百四万五千円になりました。

**歳出の主なもの**

・郡保健医療福祉行政事務組合負担金　二千五百七十六万三千円

★奨学資金貸付基金特別会計補正予算（第３号）　百八十八万八千円の減

★工業団地整備事業特別会計補正予算（第２号）　三百三十六万五千円の増

★国民健康保険事業特別会計補正予算（第５号）　三十二万四千円の増

★後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）　三百十六万四千円の減

★介護保険特別会計補正予算（第４号）　百九十二万六千円の減

★介護サービス事業特別会計補正予算（第４号）　二十一万円の増

★下水道事業特別会計補正予算（第３号）　五千百四十七万一千円の減

★色麻町職員定数条例の一部改正について

★色麻町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び色麻町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

★色麻町介護保険条例の一部改正について

★色麻町子育て支援出産祝金支給条例の一部改正について

★色麻町道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について

**【令和６年度当初予算】**
当初予算及び各種特別会計の概要については、10・11頁をご覧ください。

## ご寄附ありがとうございました

**◆一般寄附**

・協業組合アクアネット代表理事　佐藤政志様より

・宮城県建設業協会大崎支部青年部会様より色麻学園へ　防犯クリアファイル

**◆企業版ふるさと納税寄附金（地方創生応援税制）**

・令和５年度協力企業　株式会社かみでん里山公社様　金50万円

みんなで交通ルールを守ろう！！
一人ひとりの心がけで交通事故をゼロにしよう

## 令和６年宮城県春の交通安全県民総ぐるみ運動が実施されます

運動期間　4月6日（土）から15日（月）までの10日間

交通事故死ゼロを目指す日　4月10日（水）

## 山火事防止広報実施中　3/1～5/31

春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。そのほとんどは、不注意によって発生しています。私たち一人ひとりが火の取り扱いに注意し、火災を未然に防止しましょう。

**問い合わせ先**
加美消防署　☎63-2003
西部分署　☎67-2369

大崎消防本部ホームページ

OSAKI 安心・安全を届ける

## 加美消防署長より感謝状

３月４日、大崎広域行政事務組合で開催された令和５年度大崎消防本部消防表彰式で、令和５年１月から12月までの１年間、建物火災の出火率1.0未満を達成したことにより加美消防署長から感謝状が贈られました。

色麻町婦人防火クラブ佐々木伸子会長が感謝状を受け取りました

# 狂犬病予防注射のお知らせ

令和６年度狂犬病予防集合注射を下記のとおり実施いたします。
日程の都合が悪く、かかりつけの動物病院や獣医師において接種を受けた場合は、病院等で交付された**狂犬病予防注射済証**を町民生活課にお持ちください。注射済票（550円）を交付いたします。

| 月　日 | 行政区 | 会　場 | 時　間 |
|---|---|---|---|
| 5月9日（木） | 向　町 | 向町集会所 | 9：05～ 9：15 |
| | 二反田 | | |
| | 袋 | 袋生活共同利用センター | 9：25～ 9：35 |
| | 大　原 | 大原農村公園 | 9：40～10：00 |
| | 北　大 | 北大集会所 | 10：05～10：20 |
| | 南　大 | 南大集会所 | 10：25～10：35 |
| | 伝八・除 | 伝八集会所 | 10：45～10：55 |
| | 道　命 | 道命集会所 | 11：00～11：15 |
| | 一の関 | 一の関集会所 | 11：20～11：30 |
| | 上　郷 | 上郷集会所 | 13：05～13：15 |
| | 王城寺 | 王城寺花川沢口集会所 | 13：20～13：40 |
| | 花川沢口 | | |
| 5月10日（金） | 下高城 | 下高城多目的研修集会施設 | 9：05～ 9：15 |
| | 上高城 | 上高城集落センター | 9：20～ 9：30 |
| | 清　水 | 色麻町コミュニティセンター | 9：35～ 9：45 |
| | 高　根 | 高根農業担い手センター | 9：50～10：00 |
| | 平　沢 | | |
| | 小栗山 | 小栗山集会所 | 10：05～10：15 |
| | 鷹　巣 | 鷹巣集落センター | 10：20～10：30 |
| | 志　津 | 志津多目的研修集会施設 | 10：35～10：45 |
| | 上黒沢 | 上黒沢集会所 | 10：50～11：00 |
| | 新　田 | 新田集落センター | 11：05～11：10 |
| | 吉　田 | 吉田生活共同利用センター | 11：15～11：25 |
| | 下黒沢 | 下黒沢集会所 | 11：30～11：40 |
| | 宿 | 色麻町役場車庫 | 13：05～13：35 |

**1．日程及び場所**
5月9日（木）・10日（金）
（時間と場所は必ず確認してください）

**2．手数料**
①新規に犬を飼い始めた方（未登録）
6,150円（1頭あたり　登録料3,000円、注射料3,150円（注射済票含む））
②登録済みの犬を飼っている方
3,150円（注射済票含む）

**3．その他**
**①当日は時間厳守の上、釣り銭のないようにお願いします。**
（開始時間について、多少遅れる場合もありますのでご了承願います。）
②注射の際は、犬をしっかり押さえられる方が連れてきてください。
③注射会場での犬の糞の始末は、飼い主の責任で行ってください。

**問い合わせ先**
町民生活課　☎65－2156

## 犬のフンは必ず持ち帰りましょう。～フンの後始末は、飼い主の責任です～

犬を散歩に連れて行くときは、ビニール袋などをもっていき、フンは、必ず持ち帰り適正に処理しましょう。

**簡単なフンの始末のしかた**

①フンの上にちり紙を置く
②袋に手を入れる
③フンをつかむ
④袋をうら返す

# 介護保険料が変わります

**65歳以上の第１号被保険者の今後３年間の保険料基準額は、月額６,600円です。**

令和６年度から令和８年度までの介護予防サービス・介護サービスの想定される必要量から、介護保険料を算出しました。

本町における**令和６年度から令和８年度までの介護保険料基準額は、下表の第５段階の月額で６,600円、年額で79,200円**になります。

〈65歳以上の第１号被保険者の所得段階別保険料〉

| 段　階（乗率） | 対　象　者 | 上段：年額<br>下段：月平均 |
|---|---|---|
| 第１段階（0.285） | ・生活保護受給者<br>・世帯全員が町民税非課税の老齢福祉年金受給者等<br>・世帯全員が町民税非課税かつ本人年金収入等80万円以下 | 22,500円<br>1,875円 |
| 第２段階（0.485） | 世帯全員が町民税非課税かつ<br>本人年金収入等80万円超120万円以下 | 38,400円<br>3,200円 |
| 第３段階（0.685） | 世帯全員が町民税非課税かつ<br>本人年金収入等120万円超 | 54,200円<br>4,517円 |
| 第４段階（0.90） | 本人が町民税非課税（世帯に課税者がいる）かつ<br>本人年金収入等80万円以下 | 71,280円<br>5,940円 |
| **第５段階（1.00）** | **本人が町民税非課税（世帯に課税者がいる）かつ<br>本人年金収入等80万円超** | **（基準額）<br>79,200円<br>6,600円** |
| 第６段階（1.20） | 本人が町民税課税かつ合計所得120万円未満 | 95,040円<br>7,920円 |
| 第７段階（1.30） | 本人が町民税課税かつ合計所得120万円以上210万円未満 | 102,960円<br>8,580円 |
| 第８段階（1.50） | 本人が町民税課税かつ合計所得210万円以上320万円未満 | 118,800円<br>9,900円 |
| 第９段階（1.70） | 本人が町民税課税かつ合計所得320万円以上420万円未満 | 134,640円<br>11,220円 |
| 第10段階（1.90） | 本人が町民税課税かつ合計所得420万円以上520万円未満 | 150,480円<br>12,540円 |
| 第11段階（2.10） | 本人が町民税課税かつ合計所得520万円以上620万円未満 | 166,320円<br>13,860円 |
| 第12段階（2.30） | 本人が町民税課税かつ合計所得620万円以上720万円未満 | 182,160円<br>15,180円 |
| 第13段階（2.40） | 本人が町民税課税かつ合計所得720万円以上 | 190,080円<br>15,840円 |

※第１段階～第３段階の対基準額割合は、公費による軽減強化後の割合です。

**介護保険制度等についてのお問い合わせは、下記で受け付けております。**

**問い合わせ先　保健福祉課 介護保険係　☎66－1700　FAX 66－1717**

## 高齢者等タクシー利用助成

# 助成対象年齢（80歳→75歳）が引き下げとなります

助成を希望される方は、保健福祉課にて申請手続きをお願いいたします。

令和５年度に交付された利用助成券は使用できませんので、再度、申請手続きをお願いします。

◆**助成対象**

⑴**満75歳**以上の方で次のいずれかの要件に該当する方

ア　一人暮らしの方

イ　同居する世帯員全員が75歳以上もしくは18歳未満の方

ウ　同居する世帯員が長期入院や長期入所等で長期不在の方

エ　同居する世帯員が道路交通法第103条第１項第１号、第１号の２若しくは第２号に該当する方

⑵満65歳以上で自動車運転免許証を自主返納した方で、⑴のアからエのいずれかに該当する方

（※添付書類：申請による運転免許の取消通知書）

◆**助成金額**

利用助成券　24,000円分（500円×48枚綴り）

※年度途中での申請の場合は、月割りで交付します。

◆**申請方法**

高齢者等タクシー利用助成を受けたい方は、保健福祉課に申請書がありますので、申請手続きをお願いします。

◆**申請期間**

令和６年４月１日から随時申請できます。

**問い合わせ先**　保健福祉課　☎66－1700

---

令和6年4月1日から

# 帯状疱疹ワクチン費用の一部助成を開始します

●**助成開始**

令和６年４月１日以降の接種から

●**対 象 者**

町に住所を有している、接種日時点で満50歳以上の方

●**助 成 額**

| 使用ワクチン | 助成回数 | 助成額 |
|---|---|---|
| 生ワクチン | １回のみ | １回につき　4,000円 |
| 不活化ワクチン | ２回まで | １回につき10,000円 |

●**助成方法**

保健福祉課窓口で予診票と予防接種済証を発行します。

※町の予診票を使用せずに接種が行われた場合、助成の対象外となります。

●**接種場所**

原則、加美郡内医療機関で接種を行います。

●**そ の 他**

・帯状疱疹ワクチンは予防接種法に基づかない任意の予防接種のため、接種義務はなく、ご本人と接種医が相談して接種が行われます。接種を希望する方は、予防接種の種類とそれぞれの効果、副反応について十分に理解した上で判断してください。

・過去に帯状疱疹にかかったことがある方も助成の対象となりますが、接種可能時期などはかかりつけ医や接種医とご相談ください。

---

# 固定資産税に関する縦覧・閲覧について

町内に土地、家屋を持っている納税者は、自分が所有している資産と他の資産との比較により、自分の資産の評価額が適正かどうか確認することができます。（ただし、他の固定資産の評価内容の詳細を開示するものではありません。）

**1．土地・家屋等縦覧帳簿の縦覧**

⑴**土地価格等縦覧帳簿**

・所在　・地番　・地目　・地積

・評価額

⑵**家屋価格等縦覧帳簿**

・所在　・家屋番号　・構造

・床面積　・評価額

●**期　間**

４月１日～５月27日（土・日・祝日除く）

午前８時30分～午後５時15分

●**場　所**　**税務会計課**

●**対　象**　土地、家屋を持っている納税者

●**手数料**　無料

**2．固定資産課税台帳（名寄帳）の閲覧**

●**期　間**

通年（土・日・祝日・年末年始除く）

午前８時30分～午後５時15分

●**場　所**　**税務会計課**

●**対　象**

①土地、家屋を持っている納税者

②土地、家屋の貸借契約をしている人

（※免許証など身元確認できるもの、契約書を持参）

●**手数料**　３００円

（ただし、縦覧期間は無料）

**問い合わせ先**　税務会計課　☎65－2155

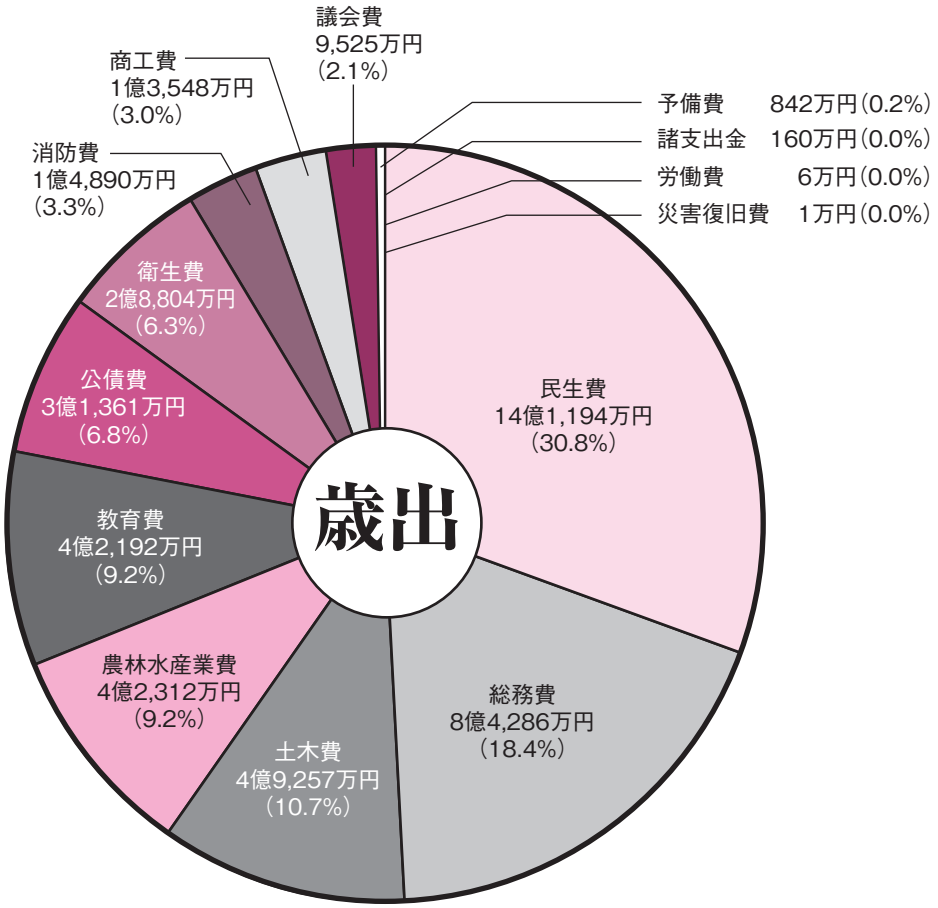
# 378万円の使い道

令和６度の色麻町一般会計の当初予算は、45億8,378万円で前年度対比2.0％の減となりました。

歳入の構成をみますと、地方交付税が48.6％、町税が13.6％となっており、自主財源の割合は25.0％、依存財源の割合は75.0％となっています。

歳出では、前年度当初予算と比べて増減の大きいものを示しますと次のとおりです。

## 歳出　45億8,378万円




### 増となったもの

**○総務費**
1億5,442万円の増額　22.4％増
（機構改革に伴う人件費）

**○土木費**
4,819万円の増額　10.8％増
（鷹巣橋・三字路橋修繕工事）
（王城寺原演習場関連公共用施設整備事業）

**○商工費**
1,833万円の増額　15.6％増
（平沢交流センター本館機械室内濾過装置交換工事）

### 減となったもの

**○民生費**
21,422万円の減額　13.2％減
（認定こども園整備事業）
（色麻・清水保育所廃止のため）

**○教育費**
7,442万円の減額　15.0％減
（色麻幼稚園廃止のため）

**○農林水産業費**
2,702万円の減額　6.0％減
（一時保管牧草農地還元業務委託）

### 農林水産業費

- 農業の振興に　2,140万円
- 畜産の振興に　2,084万円
- 保野川ダム等の管理に　643万円
- 多面的機能支払交付金事業に　8,426万円
- 生産調整対策に　2,465万円
- 農村環境改善センターの管理運営に　1,492万円
- 愛宕山公園の管理運営に　2,438万円
- 農業伝習館の管理運営に　2,037万円
- 農業集落排水（下水道）の整備に　5,363万円
- 地域おこし協力隊事業に　1,130万円
- 造林事業（補植、除伐等）に　291万円
- 林道の維持に　300万円
- 林産事業（間伐材）に　71万円

### 商　工　費

- 商工会補助金に　580万円
- 中小企業振興資金に　4,127万円
- 観光の振興に　301万円
- 平沢交流センターの管理運営に　8,529万円

### 土　木　費

- 町道の維持管理に　5,968万円
- 橋梁の維持管理に　4,111万円
- 王城寺原演習場関連公共用施設整備に　1億190万円
- 河川の維持に　287万円
- 町営住宅等の管理に　6,076万円
- 公共下水道の整備に　1億9,439万円

### 消　防　費

- 消防施設の整備（大崎地域広域行政事務組合負担金）に　9,901万円
- 災害対策に　791万円

### 教　育　費

- 児童生徒の送迎に　5,759万円
- 色麻学園の管理運営に　9,245万円
- 社会教育に　5,010万円
- 公民館事業に　1,284万円
- コミュニティセンターの管理に　474万円
- 屋外運動場フェンス改修工事に　2,400万円
- 学校給食センターの管理運営に　9,391万円

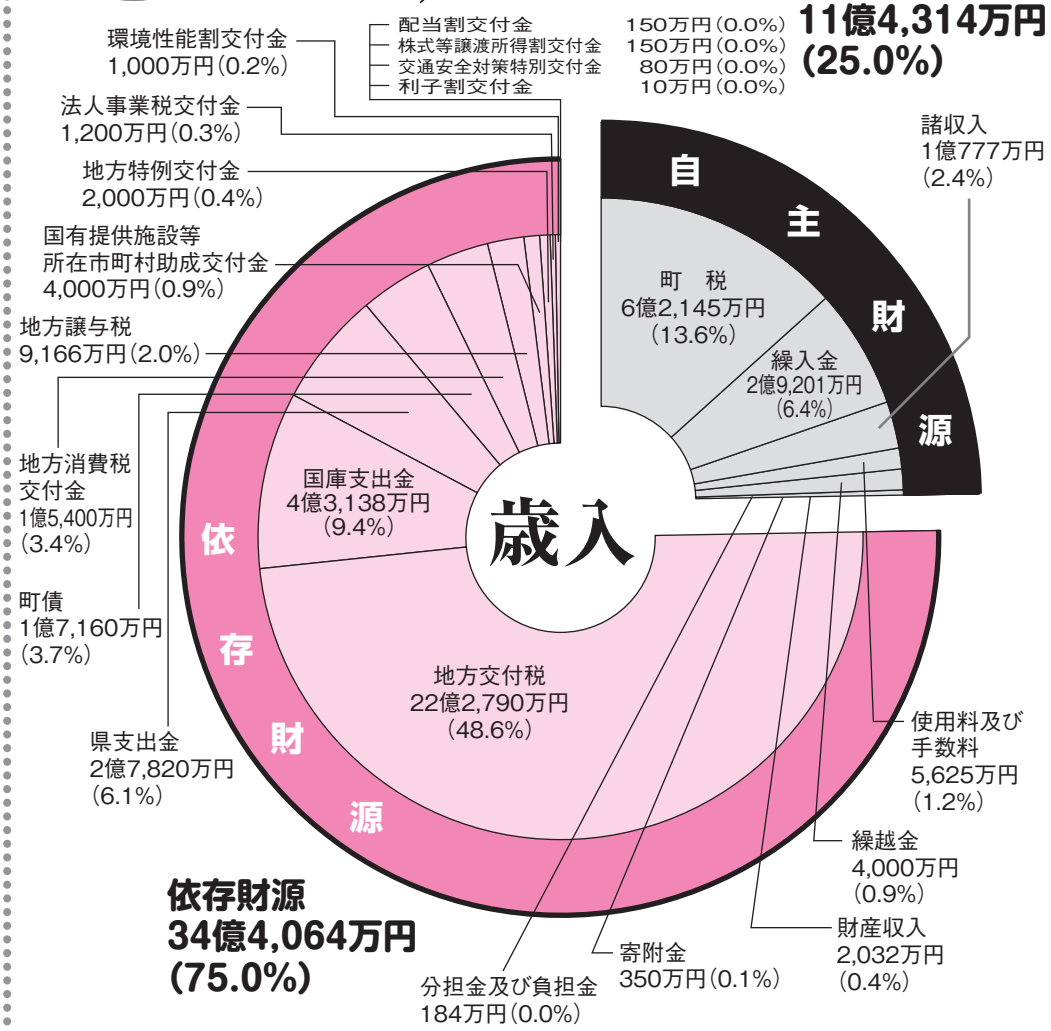
# 一般会計予算 45億8,

## 特別会計

| | |
|---|---|
| 奨学資金貸付基金 | 1,275万円 |
| 工業団地整備事業 | 628万円 |
| 国民健康保険事業 | 7億7,692万円 |
| 後期高齢者医療 | 9,659万円 |
| 介護保険 | 8億6,433万円 |
| 介護サービス事業 | 340万円 |
| 下水道事業 | 3億8,414万円 |
| 水道事業 | 1億8,604万円 |

## 一般会計予算の構成

**歳入** 45億8,378万円




## 主な使いみち

### 総務費

- 広報しかま等の発行に 461万円
- 公共施設の管理等に 6,052万円
- 地区集会所整備に 6,904万円
- 交通安全対策に 248万円
- 消費生活相談経費に 392万円
- 情報通信関係経費に 962万円
- 番号制度関係に 322万円
- 有線放送施設の管理等に 1,983万円

### 民生費

- 郡保健医療福祉行政事務組合負担金に 2億5,000万円
- 町社会福祉協議会補助金に 2,074万円
- 老人福祉に 1億6,904万円
- 国民健康保険対策に 5,578万円
- 心身障害者医療対策に 1,411万円
- 障害者福祉に 1億5,446万円
- 後期高齢者医療対策に 9,880万円
- 児童手当等の支給に 8,490万円
- 乳幼児及び児童の医療費助成に 4,456万円
- 子育て支援に 712万円
- 学童保育に 2,200万円
- 認定こども園への運営費補助に 2億5,786万円
- 色麻幼稚園園舎解体工事に 7,500万円
- 色麻幼稚園跡地駐車場整備工事に 6,580万円

### 衛生費

- 予防医療（検診等）に 7,525万円
- 環境衛生に 915万円
- 患者送迎に 365万円
- 保健福祉センターの管理運営に 4,207万円
- 地域活動支援センターの管理運営に 1,090万円
- し尿、じん芥、粗大ごみ処理場等の運営に 9,514万円
- 個別排水（下水道）の整備に 1,537万円

# 職　員　配　置

令和６年４月１日現在

町長　早　坂　利　悦　　副町長　鶴　谷　　康　　教育長　半　田　宏　史

| 課名 | 課長・局長名 | 補佐名 | 係名 | 係長名 | 係員名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 総務課 | 課長<br>高　橋　正　彦 | 課長補佐<br>小　松　英　明 | 総　務 | 早　坂　久　延 | 主幹（再任用短時間）<br>千　葉　　浩<br>主　査<br>高　橋　　裕<br>主　事<br>鎌　田　有　里<br>主　事<br>木　村　愛　理<br>主　事<br>伊　藤　圭　扶<br>総務課付副参事兼保健師<br>大　原　喜代美<br>総務課付主事<br>菅　原　青　琉 |
| | | | 防災安全 | 早　坂　周太郎 | |
| | | | 情報広報 | 早　坂　誠一郎 | 有線放送施設管理技術員<br>大　泉　博　昭<br>有線放送施設管理技術員<br>今　野　隆　秀 |
| | 加美郡保健医療福祉行政事務組合派遣<br>総務課付課長<br>井　上　勝　美<br>総務課付課長<br>竹　荒　　弘<br>総務課付課長補佐<br>藤　原　　貴 | | | | 色麻町社会福祉協議会派遣<br>総務課付副参事（再任用短時間）<br>曽　根　利　文<br>宮城県後期高齢者医療広域連合派遣<br>総務課付主事<br>小　堺　雅　彦 |
| 企画財政課 | 課長<br>今　野　　稔 | 課長補佐<br>但　馬　健　太<br>課長補佐<br>八　木　光太郎 | 企画調整 | 兼<br>但　馬　健　太 | 主　査<br>大久保　さおり<br>主　事<br>永　山　裕　一<br>主　事<br>髙　橋　　誠 |
| | | | 財　政 | 佐々木　翔　太 | |
| | | | 管財契約 | 兼<br>八　木　光太郎 | |
| 町民生活課 | 課長<br>渡　邊　勝　男 | 課長補佐<br>早　坂　あゆみ | 住民環境 | 兼<br>早　坂　あゆみ | 主　事<br>佐々木　美　香<br>主　事<br>後　藤　沙　綾<br>主　事<br>佐　藤　季　星<br>主事（新規採用）<br>奥　山　拓　海<br>消費生活相談員<br>芦　　由美子 |
| | | | 保険給付 | 千　田　歩　美 | |
| 税務会計課 | 会計管理者兼課長<br>今　野　尚　佳 | 課長補佐<br>横　山　真知子<br>課長補佐<br>佐　野　章　子 | 住民税 | 兼<br>横　山　真知子 | 主　査※兼<br>原　田　有　汰<br>主　査※兼<br>白　井　玲　未<br>主事（再任用短時間）※兼<br>木　村　浩　美<br>主　事※兼<br>今　野　はるか<br>主　事※兼<br>菅　原　安由美<br>主事（新規採用）※兼<br>但　馬　愛　里<br>税務会計課付主事※兼<br>宮城県地方税滞納整理機構派遣<br>早　坂　一　輝<br>※兼は総合徴収対策室兼務 |
| | | | 固定資産税 | 阿　部　　剛 | |
| | | | 会　計 | 兼<br>佐　野　章　子 | |
| | 総合徴収対策室<br>室長<br>今　野　尚　佳 | 兼次長<br>横　山　真知子<br>兼次長<br>佐　野　章　子 | 総合徴収対策室 | 兼<br>阿　部　　剛 | |
| 農林課 | 課長<br>浅　野　　裕 | 課長補佐<br>鎌　田　一　博 | 農　政 | 板　垣　知　広 | 副参事（再任用短時間）<br>浦　山　真　治<br>主　事<br>浅　野　晶　裕<br>主　事<br>但　馬　朋　徳<br>主　事<br>髙　橋　宇　宙 |
| | | | 農村整備<br>農業振興対策 | 兼<br>鎌　田　一　博 | |
| 地域振興課 | 課長<br>菅　原　伸一郎 | 課長補佐<br>大河原　基　典 | 商工観光 | 兼<br>大河原　基　典 | 副参事（再任用短時間）<br>堀　籠　　宏<br>主　査<br>高　橋　愛　美<br>主　査<br>佐々木　裕　紀<br>主　査<br>吉　沢　直　生<br>主　事<br>柳　川　奈緒子 |
| | | | 地域振興 | 井　上　　峻 | |
| 愛宕山公園 | 兼所長<br>菅　原　伸一郎 | 兼副所長<br>大河原　基　典 | | | 副参事（再任用短時間）<br>大　原　友　行<br>主　事<br>助　川　裕　香<br>兼地域振興課職員 |
| 建設水道課 | 課長<br>高　橋　秀　悦 | 課長補佐<br>大　槻　清　章 | 道路河川 | 大　山　匡　貴 | 技　師<br>黒　木　洋　介<br>技　師<br>山　崎　琳　音<br>技師（新規採用）<br>佐々木　和　志<br>業務員<br>熊　谷　美和子 |
| | | | 住　宅 | 兼<br>大　山　匡　貴 | |
| | | | 上下水道総務 | 亀　谷　翔　太 | |
| | | | 上下水道工務 | 兼<br>大　槻　清　章 | |
| 保健福祉課 | 課長<br>髙　橋　康　起 | 課長補佐兼保健師<br>浅　野　葉　子<br>課長補佐<br>相　澤　秀　真 | 福　祉 | 鶴　谷　千　恵 | 保健師<br>佐　藤　咲　子<br>保健師<br>渡　辺　めぐみ<br>管理栄養士<br>福　島　ひかる<br>管理栄養士<br>佐々木　彩　音<br>主　事<br>佐　々　瑞　貴<br>主　事<br>今　野　敬　太 |
| | | | 保　健 | 主幹兼保健師<br>木　船　亜希子 | |
| | | | 介護保険 | 兼<br>相　澤　秀　真 | |
| 包括支援センター | 所長<br>髙　橋　康　起 | 兼次長<br>浅　野　葉　子 | 包括支援 | 兼社会福祉士<br>兼介護支援専門員<br>佐　藤　　香 | |

| 課名 | 課長・局長名 | 補佐名 | 係名 | 係長名 | 係員名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 子育て支援課 | 課長 今野 健 | 課長補佐 本田 美紀 | こども支援 | 兼 本田 美紀 | 主幹 横田 麻美子<br>主事 伊藤 芳惟<br>保育士 佐藤 愛望<br>主査兼保育士 菅原 由衣子<br>主事 鎌田 啓寛 |
| | | | こども家庭 | 兼保健師 木船 亜希子 | |
| 選管 | 書記長 高橋 正彦 | 主任 小松 英明 | | 書記 早坂 久延 | 兼総務課課員 |
| 議会 | 局長 遠藤 洋 | 次長 大泉 信也 | 議事庶務 | 兼 大泉 信也 | 主査 竹荒 育未 |
| 監査 | 書記長 遠藤 洋 | 書記 大泉 信也 | | | 書記 竹荒 育未 |
| 農委 | 局長 山崎 長寿 | | 農地農政 | | 農業委員会主査 千葉 達 |
| 教育総務課 | 教育総務課長兼<br>学校給食センター所長 今野 和則 | 課長補佐 北舘 清喜 | 教育総務 | 高橋 美奈 | 主査 中澤 華奈子<br>主査 加藤 さおり<br>主事（再任用短時間） 小田島 浩美 |
| | | | 学校給食 | 兼 北舘 清喜 | |
| 生涯学習課 | 課長 山田 誠一 | 課長補佐 遠藤 由香 | 生涯学習 | 兼社会教育主事 遠藤 愛実 | 主事 若生 諒<br>主事 石原 佑果<br>主事 小関 竜之介 |
| | | | スポーツ振興 | 兼 遠藤 由香 | |
| 公民館 | 兼館長 山田 誠一 | 副館長 遠藤 由香 | 事業 | 兼 遠藤 愛実 | |
| 改善センター | 兼所長 山田 誠一 | 副所長 遠藤 由香 | 管理 | 兼 遠藤 愛実 | |
| 色麻学園 | 前期課程<br>後期課程 | | | | 用務員 瀬戸 春信<br>用務員 本田 栄作 |

**＊お問い合わせの際は、各課への直通電話をご利用ください**（電話番号は19頁をご覧ください）

## 長い間お世話になりました

**■依願退職■**（3月31日付）

町民生活課長　山田 栄男
保健福祉課地域包括支援センター
次長兼看護師　大友 真澄
色麻保育所次長兼保育士　早坂 久美子
農業委員会事務局次長
兼庶務係長兼農地係長兼農政係長
遠藤 由美
色麻幼稚園次長兼幼稚園教諭
鈴木 幸子
保健福祉課保健師　木村 香織
色麻幼稚園用務員　鎌田 謙治

**■再任用職員任期満了■**（3月31日付）

産業振興課主事　本田 恵里
建設水道課技師　佐々木 栄夫
色麻保育所主幹兼保育士　小山 悦子
色麻保育所保育士　後藤 仁子
色麻保育所調理員　浅野 ゆみ子
色麻保育所調理員　佐藤 浩子
清水保育所主幹兼保育士　花谷 千佳子
色麻幼稚園幼稚園教諭　小嶋 裕子
色麻幼稚園幼稚園教諭　浅野 恵子

**■任期付職員任期満了■**（3月31日付）

色麻幼稚園園長　澁谷 尚男
色麻学園教諭　早坂 佐枝子

**■大崎市との交流派遣期間満了■**（3月31日付）

産業振興課主事　鹿郷 昌伸

## 骨髄バンクドナー登録に御協力ください。

骨髄等移植の推進とドナー（骨髄等提供者）登録者数の増加を図るため、令和６年度より骨髄バンクドナー助成金の交付を開始します。本助成金は、令和６年４月１日以降に、公益財団法人日本骨髄バンクを通して骨髄又は末梢血幹細胞の提供についての**最終同意（又は骨髄の提供）**を行った方を対象に、２万円×７日間を上限とし、助成金を交付します。

白血病などの血液疾患をもつ多くの患者さんが骨髄等の移植を待ち望んでいます。移植を行うには、患者さんとドナーの白血球の方が適合することが必要ですが、その確率は数百から数万分の一。移植を待つ患者さんのうち、実際に移植を受けられる人は半数程度に留まっているのが実情です。１人でも多くの患者さんを救うためには、１人でも多くのドナー登録者が必要とされています。皆さんの御協力をお願いします。

**問い合わせ先** 保健福祉課　☎66－1700

## 心の相談窓口

眠れない、気分が落ちつかない等、こころの悩み相談を町保健師がお聞きします。
下記の時間帯にお気軽にお越しください。事前に電話で予約をしていただきますと、スムーズです。
なお、下記以外の日程でも事前にご連絡いただければ、随時相談をお受けしますので、一人で悩まず、ご相談ください。

**日　程**：４月18日（木）
①午後１時～２時　②午後２時～３時　③午後３時～４時
**場　所**：保健福祉センター　相談室
（心の相談窓口の案内板を目印に直接相談室にお越しください。）

**問い合わせ先** 保健福祉課　☎66－1700

## 虫歯のない３歳児

（２月16日実施）

えんどう りつき
**遠藤陸月くん**（小栗山）
毎日歯みがき頑張っています。

わたなべ つばさ
**渡邊月翼くん**（花川沢口）
毎日、朝・晩仕上げみがきをしています。

ながやま ゆあ
**永山優亜ちゃん**（志津）
毎日ハミガキ頑張っています！

ちば のかぜ
**千葉野風ちゃん**（向町）
歯みがき大好き～！！歯はいつもピカピカです☆

すがわら みおり
**菅原美織ちゃん**（上黒沢）
これからも虫歯０でおいしくご飯食べてね。

とらいわ えな
**虎岩笑生ちゃん**（宿）
毎日しっかり仕上げ磨き頑張っています！

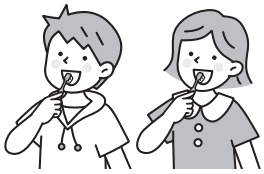
ほんだ ひびき
**本田響くん**（花川沢口）
仕上げみがきとフロス毎晩がんばっています！

おぐら すず
**小倉翠珠ちゃん**（向町）
何でも食べるようにしています。

はんだ けいと
**半田渓登くん**（北大）
毎日歯みがき頑張っています！

すずき りと
**鈴木麗音くん**（平沢）
自分でちゃんと歯みがき出来るよ！！

たかはしゆうみ
**高橋優実ちゃん**（北大）
仕上げみがき、がんばっています！



## 4月の健診・予防接種

会場：保健福祉センター

保健福祉課　☎66-1700

新型コロナウイルス感染症の影響により健診内容が変更になる場合があります。受付時間は対象の方に個別でお知らせいたします。なお、発達・発育、予防接種、食事などの相談は随時行っております。

| 行事名 | 日・受付時間 | | 対象者 | 内容 | 持参するもの |
|---|---|---|---|---|---|
| 乳幼児健康診査 | 5日（金） | 13:00～13:20 | 令和5年12月生まれ | 身体計測、問診、内科診察保健・栄養相談 | ・問診票<br>・母子健康手帳<br>・バスタオル |
| | | | 令和5年7月生まれ | | |
| 1歳6ヵ月児健康診査 | 19日（金） | 13:00～13:20 | 令和4年8月～10月生まれ | 身体計測、問診、内科・歯科診察、保健・栄養相談 | |

**問診票・予診票は、事前に記入してお持ちください。**

＊2ヵ月児健康診査は、母子手帳別冊の実施医療機関にて、添付の健康診査票を記入のうえ受けるようにしましょう。
＊予防接種は体調のよい日に受けましょう。風邪をひいた時は治ってから2週間経過後に受けるようにしましょう。
＊1歳を過ぎたら麻しん・風しん混合ワクチンを受けましょう。
＊日本脳炎ワクチンを3回接種した方は、9歳を過ぎたら日本脳炎ワクチンの4回目を受けましょう。
＊保護者（父、母）以外の人と予防接種に行く時には委任状が必要になります。委任状は保健福祉課にあります。

## こんにちは 地域包括支援センターです

《問い合わせ先》
色麻町地域包括支援センター
☎66－1071

### 外出を増やして介護予防！！

外出しやすい季節となってきました。冬期間はどうしても閉じこもり身体を動かす機会が少なくなります。外出の機会が減るとフレイルが進行し、運動機能の低下や認知症のリスクが高くなると言われています。このような状況を防ぐためにも、地区ごとに「通いの場」として身近な集会所で運動やレクリエーション、お茶飲み会などが開催されています。地域の方との交流や運動の機会となり楽しみながら介護予防につながっていきます。ぜひ、最寄りの集会所に足を運んでみましょう！開催日等は地区代表者（区長）、もしくは地域包括支援センターへお問い合わせください。

## 保健推進員変更のお知らせ

令和6年4月1日より、大原一ツ橋の保健推進員が神野恵子さんに変更となりました。よろしくお願いします。

## 令和6年4月から病後児保育事業が始まります

**●病後児保育とは**

ケガや病気の「回復期」にあり、こども園や保育所等での集団保育が難しいお子さんに対し、専門スペースでの一時的な保育が可能であるとの医師の判断に基づき行う保育です。

**●実施施設及び実施日、利用時間等**

**施設名**：わくわくゆめの樹こども園（☎25－8770）
**実施日**：月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
**利用時間**：午前8時30分 ～ 午後5時30分

利用方法の詳細については、町ホームページをご覧いただくか実施施設へお問い合わせください。

**●利用対象者**

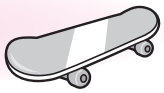
次の①～③全てに当てはまる満1歳から小学校3年生までのお子さんが対象となります。

①わくわくゆめの樹こども園に通園する児童または町内に住所がある児童、保護者の方が町内の事業所に勤務する児童
②ケガや病気の回復期にあり、医療機関への入院の必要はないが、集団保育が困難で、事業の利用が可能であると医師が認める児童
③保護者の就労や病気、災害、事故、出産、看護、冠婚葬祭等の社会的な事情により家庭で保育を行うことが困難な児童

※風邪等の日常的にかかる病気、みずぼうそう等の感染症、喘息等の呼吸器の病気、ケガ等で回復期にあるお子さんが対象です。

# 生涯学習のひろば

## スケートボード教室開催



3月10日、「クライミングジムB'nuts大崎古川店」を会場にスケートボード教室を開催しました。

町内在住スケートボード愛好家の方を含む3名を講師に迎え、様々なセクションを活用しながら、転ばないコツや恐怖心を払拭する方法など、楽しくスケートボードに乗る方法を教えていただきました。

初めてのセクションの活用に、怖くてなかなか進むことができませんでしたが講師のアドバイスにより笑顔で楽しく乗れることができました。

公民館・社会教育課 ☎65−3110
色麻町コミュニティセンター ☎65−3616

### 学校図書館 4月の休館日のお知らせ

**休館日**：7・14・21・28・29日

**特別整理休館日**：26日（金）

**開館時間**：**午前の部**
午前10時30分～正午
**午後の部**
午後1時30分～6時

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。

## 令和6年度学校支援ボランティアを募集します！

学校支援ボランティアとは子ども達の教育のために、学校の教育活動や環境整備などを支援するボランティアです。自分の子どもや孫が通っている、いないにかかわらず、どなたでも参加でき、自分の意志で、“できる人が、できるときに、できることを、できる範囲内で”する活動です。

地域の特色を活かし豊かで多様な教育ができるよう、保護者や地域の皆さんの協力や支援をお願いします。申し込み方法など詳細は公民館（☎65−3110）まで。

※既に登録済みの方のお申し込みは必要ありません。

## せせらぎ短歌集

さぁうたおう、垣根をとって手をつなごう、
無限宇宙の一つの星で　早坂とし子

孫の賀状よみてうれしやかたすみに
「ことしもよろしく」と小二のひまご　浅野　はつ

目標を三年先に定めれば
体力回復にまだ余裕ある　佐藤美智子

金沢の息子より届きし菓子折を
しわ深き手にしばし抱きたり　菅原知恵子

老いてなほ賃金もらえる仕事あり
働けた事に感謝して終う　小松　きよ

もこもこと盛りあがる畑に目をこらす
暖冬知りて土竜は忙し　小松れい子

あかときは茜にひらく　ハンドルを
東にきりてとほまはりする　いしかわこう

寒気団去りてゆるみし屋根の雪
厨の我をまた驚かす　佐藤　宮子

## 川柳クラブ「田園」

《出発だ カルガモ親子 ほのぼのと》
《福寿草 笑うがごとき 咲きほこる》　小松　きよ

《アカデミー 日本魂 開花する》
《政倫審 議員弁明 黒い霧》　伊藤アッコ

《戦争は 罪なき人を 犠牲にし》
《幸せは 今を楽しく 生きること》　戸叶　松子

《北朝鮮 発ミサイルは 日本行き》
《異動時期 ぽつぽつ女の 管理職》　畑山　新米

《さまざまな 思いを乗せて 列車発つ》
《復興は 終えたが誰も 居なくなり》　佐藤　遊子

～未来へ羽ばたこう～

元気はつらつ しかまっ子

# まなびのひろば

## おめでとう！！～両保育所・色麻幼稚園・色麻学園～

３月15日に色麻保育所、3月19日に清水保育所の両保育所で修了の会が行われました。認定こども園の開園に伴い、全児童、一人ひとりに修了証書が渡されました。

３月７日には色麻学園で卒業式。色麻幼稚園では、３月16日に修了式（閉園）が行われ、それぞれが、思い出の校舎をあとにし、決意を新たにしました。

色麻保育所

色麻学園

## 心強い助っ人が登場！！ 加美農野球部の皆さんによる除雪作業

２月22日、加美農業高等学校野球部の皆さんが、地域貢献活動の一環として、役場周辺、宿地区の高齢者世帯の除雪作業を行っていただきました。

大変ありがとうございました。

## 色麻町ジュニア・リーダーサークル 「さらっこ花」メンバー募集中です！！

**子どもが好きな人、イベントが好きな人、スキルアップをしたい人など･･･少しでも興味がある人は是非、公民館へお問い合わせください！！**

**✻ジュニア・リーダーとは…**

子ども会や町のイベントなどのお手伝いをする中学生から高校生のボランティアです。

**✻活動内容…**

こどものまち、サマーキャンプなどの町行事のお手伝い、ジュニア・リーダー自主企画によるイベントの開催、定例会や研修会を行っています。

問い合わせ先　公民館　☎65－3110

## 「早起き野球50年レジェンド達の証言 “りんごの王様”をチーム名に」

宮城県早起き野球大会が開催され半世紀が過ぎた。4年後に色麻村早起き野球協会が10チームで発足し、徐々にチーム数が増加して行った。

その中の一つ「スターキングス」。当時フラワー食品（後のイセファーム）と、生産された生卵の運送や、飼料の納品を行っていた丸一運送とで、職場対抗野球大会参加と、親睦をはかる意味で、練習試合を行っていた。その後に早起き野球協会が発足した。

単独で早起き野球に出ることは配送の関係で無理だった。そこで新田地区の野球好きに声を掛け、合同チームを結成し加盟に至った。

佐々木孝男氏（75歳・新田）は「主に一塁を守った。出来るだけ早く捕球しようと、手足を伸ばして捕球する癖が付いていた。初の捕手経験時に、つい手を伸ばして、打撃妨害を犯してしまった。勝敗を左右するプレーではなかったが、一番痛い思い出です」と左手をさすった。

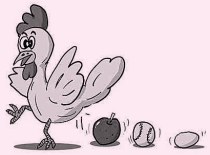
チーム名を決める際、何種類か候補に挙がった中で、当時〝りんごの王様〟と呼ばれ、人気の高かった蜜入りの品種「スターキング」をチーム名にし、白地のユニホームに、胸には赤い筆記体の「StarKings」だった。

加美農高農場で働き、りんごに詳しい岩崎宣利氏（75歳・新田）の発案と目されているが本人は「全く覚えがない。ライトを守ったが、ヒットを打った記憶もない」と話す。

フラワー食品の当時営業マンだった青木貞二氏（70歳・大衡村松原）は「野球好きの本沢さん（故）がチーム結成を呼び掛けたのがきっかけ。野球経験者も少ない中、まとめていた。早朝の試合は時間ぎりぎりで集まり、待ってもらったり、不戦敗もあった」と回想する。

三塁手だった今野末治氏（77歳・二反田）は「本沢さんが、フラワーの空き地にグランドを作ろうとした。一死三塁でセンターフライを打ったが、走者が走らず無得点。皆からどやされ、負けた試合が忘れられない」と語る。

子育ての真最中、奥様方のボヤキをしり目に野球に打ち込んだ選手達。口々に「勝った記憶がない」というスターキングス。このチームを記憶する人は少ないかもしれないが、確かに輝いた地上の星、王様達だった。



# 4月子育て支援センター事業予定

なかよしキッズサロン ● 対象児童：平成30年４月２日生まれ以降のお子さん

| 開催日・時間 10:00～11:00 | 活　動　名 | 備　考　・　準　備　物 |
|---|---|---|
| ４月18日（木） | **なかよし キッズサロン 開講式** ～はじめましてよろしくね！～ | ・１年間なかよくあそぶお友だちを紹介します。<br>・受付で**母親クラブ年会費一家庭につき500円**を集金させていただきます。 |
| ４月23日（火） | **みんなで作ろう！ こいのぼり製作** | ・１人ひとりの作品を合わせて、大きなこいのぼりに仕上げ、子育て支援センターに飾ります。<br>・出席ノート代（150円）と新規会員の方は名札代（150円）を集金させていただきます。 |
| ４月25日（木）<br>＊おはなし会 | **お誕生会** ＊身長、体重測定日 | ・４月生まれのお子さんは、誕生カード代250円を集金させていただきます。<br>終了後、おはなし会へもご参加ください。 |
| ４月30日（火） | **わいわい広場** ～コーナーあそび～ | ・好きなコーナーで親子やお友だちと楽しくあそびます。 |

## いっぱいあそぼう！子育て支援センター

子育て支援センターでは、親子のあそびの広場「なかよしキッズサロン」の令和６年度の新規申し込みを受付中です。詳しくは子育て支援センターまでお問い合わせください。また、親子のあそびの広場の活動日以外の曜日・時間も自由にあそべます。お友だちを誘って気軽にあそびに来てください♪

＊開館時間　月～金曜日
　午前９：00～12：00／午後１：00～４：00
＊あそびの広場
　毎週火・木曜日開催　10：00～11：00
　おやつ提供日　10：00～11：30

## 母親クラブ よさこいチーム ４月の練習日

24日㈬ 10：30～
♪メンバー随時募集中♪

## アトリエサロン

子育て支援センターでは、母親クラブの活動の一環として地域の子育てママ、会員の皆さん（祖父母も含む）を対象に**気軽に交流できる広場＝アトリエサロン**を不定期で開催しています。

アトリエサロンは、子育て支援センタースタッフが見ている間に、普段お子さんがいると難しい趣味の活動や、子育てについての何気ない情報のシェア等の活動をしています。また、興味のある活動に参加することだけでなく、保護者の方がサポート役（講師）となって、自分の得意なことや好きなことを皆さんに広めながら開催することも出来ます。地域の子育てママ、会員の皆さん、ぜひ**「自分のための時間を楽しむ♪」**活動に来てほっと一息ついてみませんか？参加をお待ちしています。

## 子育てホットダイヤルご利用について

子育て、お子さんの健康、栄養等で何か気になることなどありませんか？お気軽に何でも相談してください。

♪利用時間♪　月～金曜日　午前９時～午後４時

**♪子育てホットメール**
s-kosodate@town.shikama.miyagi.jp

**子育て支援センター**　☎66-1718・FAX66-1717

## 児童相談所全国共通ダイヤル

◇虐待を受けたと思われる子どもを見つけたとき・・
◇ご自身が子育てに悩んだとき・・

いち　はや　く
**189**

# みんなの情報ひろば Information

| | | | |
|---|---|---|---|
| 役場（代表）☎65－2111 | 農業委員会 ☎65－2223 | 公民館・生涯学習課 ☎65－3110 | 社会福祉協議会 ☎65－2260 |
| 総　務　課 ☎65－2210 | 税務会計課 ☎65－2155 | 農村環境改善センター ☎65－3110 | シルバー人材センター ☎25－3370 |
| 企画財政課 ☎65－2127 | 町民生活課 ☎65－2156 | 色麻町コミュニティセンター ☎65－3616 | ○デイサービスセンター ☎65－5678 |
| 教育委員会・教育総務課 ☎65－2212 | 議会事務局 ☎65－2157 | かっぱのゆ ☎65－4505 | ○地域包括支援センター ☎66－1071 |
| 農　林　課 ☎65－2128 | 建設水道課 | 農業伝習館 ☎65－4390 | ○子育て支援センター ☎66－1718 |
| 地域振興課 ☎65－2123 | （建設）☎65－2224 | 色麻町学童保育施設 ☎65－5070 | ○給食センター ☎66－2551 |
| 担い手支援センター ☎65－2154 | （上下水道）☎65－2225 | | |
| | 保健福祉課 ☎66－1700 | | |
| | 子育て支援課 ☎66－1731 | | |

**各課へお問い合わせされる際は、上記の直通番号をご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。**

## 令和６年４月１日より、公立加美病院の外来診療体制が変更となります。

**内　科**

火曜日午後・水曜日午後　**休診**

**小児科**

火曜日・水曜日・木曜日（週３日制）
月曜日・金曜日　**休診**

**乳腺外来**

週１回 木曜日午後　⇒　週１回 水曜日午後

**腎臓内科**（**新設：令和６年５月10日より診療開始**）

週１回 金曜日午後（第５週目は休診）

**＊祝祭日は休診となります。**

詳しい情報は病院ホームページ（https://kami-hospital.jp）よりご確認ください。
右下QRコードを読み取りいただくと該当ページへ遷移します。

## 町長の日記から

町長の動静をご理解いただくために３月の公務の一端をお知らせします。

| | |
|---|---|
| 1日 | 加美農業高等学校卒業式<br>固定資産評価審査委員会委員辞令交付 |
| 3日 | 春季火災予防運動町内巡回広報出発式<br>町婦人会定期総会 |
| 4日 | 春の交通安全運動加美地区推進会議 |
| 5日 | 町議会定例会３月会議 |
| 6日 | 町議会定例会３月会議<br>大崎地域広域行政事務組合組合会（大崎市） |
| 7日 | 色麻学園卒業式<br>町議会定例会３月会議 |
| 8日 | 町議会定例会３月会議 |
| 9日 | 加美パークゴルフ協会総会（加美町） |
| 11日 | 町議会定例会３月会議 |
| 12日 | 町議会定例会３月会議 |
| 13日 | 町議会定例会３月会議 |
| 14日 | 町議会定例会３月会議<br>町老人ホーム入所判定委員会 |
| 16日 | 色麻幼稚園修了式<br>加美町認定農業者連絡協議会研修会（加美町）<br>大和駐屯地「朋友会」総会（大和町） |
| 18日 | 町議会定例会３月会議<br>監査委員選任発令 |
| 21日 | 加美郡保健医療福祉行政事務組合議会全員協議会<br>子ども・子育て会議 |
| 22日 | 宮城県土地改良事業団体連合会通常総会（仙台市） |
| 24日 | コミセン春まつり |
| 25日 | 大崎地域広域行政事務組合議員全員協議会・組合議会（大崎市） |
| 26日 | 町議会定例会３月第２回会議 |
| 27日 | わくわくゆめの樹こども園落成式<br>県青果物価格安定相互補償協会理事会（仙台市） |
| 28日 | 色麻町外一市一ヶ村花川ダム管理組合議会及び運営委員会<br>愛宕山公園アメニティ推進協議会総会<br>世界農業遺産推進協議会（大崎市） |
| 29日 | 加美郡保健医療福祉行政事務組合職員退職者辞令交付<br>退任区長感謝状贈呈式<br>色麻町統計調査員研究会総会<br>町職員退職者辞令交付 |

## 相談

| 相談名 | 日時 | 場所 | 問合先 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 行政相談 | 4月10日（水）<br>10：00～15：00 | 農村環境改善センター | 総務課 ☎65-2111 | |
| 人権相談 | | | 町民生活課 ☎65-2156 | |
| 消費生活相談 | 毎週月曜日・木曜日<br>9：00～16：00 | 町民生活課内 | 相談専用直通電話 ☎25-9559 | 祝日の場合はお休みします。 |
| 農家相談日 | 4月10日（水）<br>9：00～15：00 | 農業委員会 | 農業委員会 ☎65-2223 | |
| 生活相談 | 随時 | 社会福祉協議会 | 社会福祉協議会 ☎65-2260 | |
| アルコール関連問題相談・家族教室 | 4月9日（火）<br>個別相談11：00～16：00<br>家族教室13：00～14：00 | 大崎合同庁舎 | 県北部保健福祉事務所<br>（大崎保健所 母子・障害第二班）<br>☎87-8011<br>※相談は予約制です | アルコールやギャンブルなど複雑な問題で困っている方の相談に応じます |
| 精神保健福祉相談 | 4月11日（木）<br>14：00～15：30 | | | 心の悩みを抱えている方の相談に応じます |
| 思春期・青年期ひきこもり相談 | 4月15日（月）<br>13：00～16：00 | | | 自宅に引きこもっている方やその家族の方の相談に応じます |
| がんなんでも相談 | 平日<br>9：00～16：00 | 面談の場合は宮城県対がん協会（仙台市青葉区） | 宮城県がん総合支援センター<br>☎022－263－1560 | |

＊イベント参加の際には、マスク着用、手指消毒・咳エチケットのご協力をお願いいたします。
なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、休止または延期になる場合がありますので、ご了承ください。

## お知らせ

### 加美商工会より事業承継・引継ぎ・個別相談会開催のお知らせ

問加美商工会色麻支所　☎65-4384

開催日時　４月11日㈭、５月９日㈭、６月13日㈭
・午前10時30分～11時30分
・午後１時～２時
・午後３時～４時
いずれかの日程でおいでください。

※希望日時を色麻支所までご連絡ください。

### 王城寺原演習場での射撃訓練等実施のお知らせ

問建設水道課　☎65-2224

今月も王城寺原演習場で、“射撃訓練”等が実施される予定です。
演習場内は、大変危険ですので、絶対に立ち入らないでください。

### ◆地産地消の日◆

＊４月21日㈰
午前11時～午後３時／かっぱのゆ

### 地域づくりに貢献する実践団体を支援助成します！

問大崎地域広域行政事務組合事務局総務課　☎23-5785

～大崎ふるさとづくり基金事業
みちのくの宝島大崎～

大崎圏域内で活動している団体で、複数の市町に在住する実行委員により組織されている、広域的な実行委員会体制を確立している団体または確立できる団体（学生・生徒のみの団体は除く）が行う事業のうち、公益性・公共性のある事業。８月１日から令和７年３月31日までに実施する事業に限ります。

**【事業例】**
・地域の優れたスポーツの普及発展を目的とするイベント
・広域的な音楽イベント（演奏会やコンサートなど）
・国際交流を通して人材育成やまちづくりを目的とするイベント

**【助成金額】**
助成対象経費の２分の１以内（上限50万円）（審査会を開催し、助成額を決定します）

**【申込受付期間】**
４月１日㈪から６月28日㈮まで（所定申請書にて申込）

※申請前にご自身の団体や事業が助成の対象となるか、事前にご相談ください。

### 令和６年度自衛官等（特別職国家公務員）募集案内

問自衛隊宮城地方協力本部大崎地域事務所　☎23-1178
✉oosaki－miyagi@rct.gsdf.mod.go.jp

| 募集種目 | | 受付期間　／　試験日 | 応募資格 |
|---|---|---|---|
| 一般曹候補生 | 第１回 | 受付期間：受付中～５月７日まで<br>１次試験：５月17～19日<br>※いずれか１日を指定されます | 18歳以上33歳未満の者 |
| 一般幹部候補生 | 第１回大卒程度試験 | 受付期間：受付中～４月12日まで<br>１次試験：４月20・21日<br>※21日は海・空飛行要員のみ | 22歳以上26歳未満の者<br>※20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は28歳未満の者 |
| | 第１回院卒者試験 | | 20歳以上の者28歳未満の者、修士課程修了者等（見込含） |
| 予　備自衛官補 | 一般公募 | 受付期間：受付中～４月11日まで<br>【Web試験】：４月13～16日<br>※期間内にWeb上にて受験可能<br>口述試験・身体検査：４月20日 | 18歳以上52歳未満の者 |
| | 技能公募 | | 18歳以上で国家免許資格を有する者<br>※資格により年齢上限は53歳～55歳未満 |

## 税務課からのお知らせ

税務課では、窓口延長日にあわせ、町税及び使用料等の納付をすることができます。
窓口延長日に納付する際は、事前に納付する旨を各担当課へ連絡をしてから来庁くださるようお願いいたします。

**今月の窓口延長日／時間**
**10日・24日／17：15～19：00**

### ●４月の税・使用料金の納期●

| 項　目 | 月・期別 | 納　期 |
|---|---|---|
| 国民健康保険税 | 第１期 | ４月25日（木） |
| 介護保険料 | | |
| 奨学資金返還金 | ４月分 | |
| スクールバス利用者負担金 | | |
| 保育所保育料 | | |
| 上下水道使用料（清水地区　上郷～小栗山） | ４月分 | 口座振替／４月25日（木）<br>納付書／４月30日（火） |
| 住宅使用料 | ４月分 | ４月30日（火） |

※口座振替納付の方は、あらかじめ預金残高をご確認願います。

# 年金 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和6年4月分から令和7年3月分までの国民年金保険料は、月額16，980円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、クレジットカードを利用しての納付や電子納付（インターネットバンキング、ペイジー等）、そして便利でお得な口座振替もあります。

**●保険料は前納（まとめて前払い）がおトクです**

現金・クレジットカード納付で保険料を前納した場合、毎月払いと比べて2年前納なら15，290円、1年前納なら3，620円、6カ月前納でも830円の割引になります。

また、口座振替制度を利用して保険料を前納した場合、毎月払いと比べて2年前納なら16，590円、1年前納なら4，270円、6カ月前納でも1，160円の割引となり大変お得です。

口座振替・クレジットカード納付には、次の方法があります。

(1)2年（4月～翌々年3月分）分の前納
(2)1年（4月～翌年3月分）分の前納
(3)6カ月（4月～9月分、10月～翌年3月分）分の前納
(4)毎月（早割、口座振替のみ）
(5)毎月（割引なし）

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけではなく、納付義務のある方（配偶者及び世帯主）の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

**問い合わせ先**
古川年金事務所
☎23－1200

**支えたら　支えてもらう　国民年金**

**令和6年3月分保険料の納付期限（口座振替日）は令和6年4月30日（火）です。**

**令和4年3月分納付書の使用期限は、令和6年5月2日（木）です。**

**わが町から無年金者をなくしましょう**

## ＊今月の窓口延長日は10日・24日です。 17：15～19：00

## 窓

・令和6年2月の届け出です。敬称は省略させていただきます。掲載を希望しない場合は、町民生活課窓口で届け出の際にお申しつけください。

### 出生

| 行政区 | 氏名 | 父 | 母 |
|---|---|---|---|
| 南大 | 新妻 永那（えな） | 拓也 | 恵 |

### お悔やみ

| 行政区 | 尊名 | 年齢 | 世帯主 |
|---|---|---|---|
| 宿 | 渋谷勇一郎 | 90 | 勝弘 |
| 上黒沢 | 中舘　富江 | 69 | 保夫 |
| 吉田 | 畠山　泰男 | 91 | 知 |
| 一の関 | 庄司　竹志 | 83 | 富子 |
| 向町 | 高橋　稔 | 80 | 幸 |

### 人口と世帯

令和6年2月末日現在
（　）内は前月比　※外国人の方も含む

| | | |
|---|---|---|
| 世帯数 | 2,090戸 | （＋3戸） |
| 人口 | 6,256人 | （－4人） |
| 男 | 3,035人 | （－1人） |
| 女 | 3,221人 | （－3人） |

### 2月のうごき

| | | | |
|---|---|---|---|
| 出生 | 1人 | 死亡 | 8人 |
| 転入 | 14人 | 転出 | 11人 |

### 2月までのうごき

| | | | |
|---|---|---|---|
| 出生 | 4人 | 死亡 | 22人 |

### ●4月の燃やせないごみ収集●

| 収集日 | 収集区域 |
|---|---|
| 2日(火) | 南大、北大、大原、伝八・除上黒沢、吉田、志津、鷹巣 |
| 3日(水) | 宿、新田、下黒沢、下高城上高城 |
| 4日(木) | 一の関、道命、袋、上郷王城寺、花川沢口 |
| 5日(金) | 向町、二反田、清水、高根平沢、小栗山 |

### ●4月の燃やせるごみ収集●

| 収集日 | 収集区域 |
|---|---|
| 毎週月・木曜日 | 全区域 |

### ●リサイクルの日（紙・布類）収集●

| 収集日 | 収集区域 |
|---|---|
| 2日(火)<br>16日(火) | 南大、北大、大原、伝八・除向町、二反田、上郷、王城寺、花川沢口、新田下黒沢、下高城、上高城 |
| 9日(火)<br>23日(火) | 一の関、道命、袋、宿、上黒沢、吉田、志津、鷹巣清水、高根、平沢、小栗山 |

### ●プラスチック収集●

| 収集日 | 収集区域 |
|---|---|
| 毎週水曜日(祝日も収集) | 全区域 |

### 交通事故と火災を予防しよう

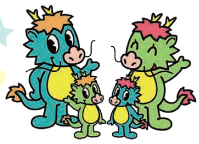
■町内の交通事故（令和6年2月）

| | |
|---|---|
| 発生件数 | 21件 |
| 死亡者数 | 0人 |
| 負傷者数 | 1人 |

■町内の火災（令和6年2月）

| | |
|---|---|
| 発生件数 | 1件 |
| 建物火災 | 0件 |
| 車両火災 | 1件 |
| 林野火災 | 0件 |
| その他火災 | 0件 |

# わが家のニンキもの



## 「わが家のニンキもの」募集中

「広報しかま」では、このコーナーに登場していただける元気なお子さんを募集しています。詳しくは企画情報課（☎65−2127）まで。

二反田 早坂 悠未ちゃん（5歳）
楓未ちゃん（2歳）
（父 孝太さん、母 郁未さん）

お姉ちゃんの真似っこばかりする妹と面倒見が良く妹を笑顔にしてくれるお姉ちゃんです。これからも姉妹仲良く、ニコニコ笑顔でいてね。

宿 佐藤 暖くん（1歳）
（父 勇哉さん、母 光さん）

車大好き 暖。いつも車で遊んでいます。大きくなったら、お父さんと一緒にトラクターに乗ろうね。

## 平沢交流センターかっぱのゆから 誕生感謝祭開催のお知らせ

町民の皆様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、誕生感謝祭を開催中です。

お手元にある、誕生祭特別利用券のご利用期間は、４月26日までとなっておりますので、皆様のお越しをお待ちしております。

## 地域住民の安心・安全のために
### ～高度で、最新の消火設備を搭載した消防車を更新～

防衛省の特定防衛施設周辺整備交付金を活用し、消防団第一分団第一班（南大村班）に配備する小型動力ポンプ付積載車を更新しました。

## ●４月の休日当番医●

| 診療日 | 日中（9:00～17:00） | 夜間（18:00～22:00）大崎市古川 |
|---|---|---|
| 7日(日) | 大崎西部クリニック☎87-3723（大崎市・西古川地区） | 片倉病院（内科）☎22-0016<br>〃（外科）〃 |
| 14日(日) | ありまファミリークリニック☎63-2230（加美町・中新田地区） | 大崎市民病院（内科）☎23-3311<br>〃（外科）〃 |
| 21日(日) | 伊藤医院 ☎63-2025（加美町・中新田地区） | 佐藤病院（内科）☎22-0207<br>徳永（整）病院（外科）☎22-1111 |
| 28日(日) | 大山医院 ☎63-3054（加美町・中新田地区） | 大崎市民病院（内科）☎23-3311<br>〃（外科）〃 |
| 29日(月) | 鈴木診療所 ☎68-2121（加美町・宮崎地区） | 三浦病院（内科）☎22-6656<br>〃（外科）〃 |

## ●夜間電話相談窓口●

休日・夜間の急な発熱、病気やケガで、対処や受診等に迷ったらご相談ください。

### おとな救急電話相談

☎022−706−7119 又は#7119

対　象：おおむね15歳以上
対応時間：平　日19:00～翌朝8:00
土曜日14:00～翌朝8:00
日曜日・祝日
8:00～翌朝8:00

### こども夜間安心コール

☎022−212−9390 又は#8000

対　象：15歳未満
対応時間：19:00～翌朝8:00

## かっぱのゆ　陽春　日帰りプラン

今月の休館日 ◆8日・22日

●期　間／令和６年４月１日(月)～26日(金)
●温泉入浴と個室の食事（お弁当）がセットになったお得なプランです。
２名様から承ります。
平日４時間・個室付き。
3日前までにご予約を!

●料　金／お一人様　1,600円
●メニュー／豚ヒレカツ、ベーコンのアスパラ巻き、ほうれん草のごま和え、ご飯、味噌汁、香の物

■平沢交流センターかっぱのゆ　☎65-4505

■広報しかま　令和6年4月1日発行（№632）　編集と発行／色麻町役場企画情報課　〒981−4122　宮城県加美郡色麻町四竈字北谷地41　☎0229−65−2127　■印刷　㈲中村印刷